

(研修会のご案内)

中小水力発電技術に関する実務研修会

(平成24年度第1回目)

当財団では、中小水力発電開発促進事業の一環として、水力発電実務担当者(技術者)を対象とした研修会を企画実施しております。

この度、本年度第1回目(通算第95回目)の研修会を下記要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

関係各位多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. 日 時 平成24年7月19日(木) 10:25~16:05
20日(金) 9:25~15:10
2. 場 所 三会堂ビル(石垣記念ホール)
〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目9番13号
電話 03-3582-7451

(案内図参照)

お申し込み、お問合せ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋三丁目13番2号

一般財団法人 新エネルギー財団 水力本部

電話 03-6810-0364

FAX 03-3982-5101

担 当 : 宮田、小嶋、柴田

3. 研修概要

- ・開催日：平成 24 年 7 月 19 日(木)～平成 24 年 7 月 20 日(金)
- ・時間割：次表の通り

日	時間	テ	マ	主	な	内	容
19 日	10:25～	開	会	(財)新エネルギー財団	—		
	10:35 ～ 12:00	水力開発の動向について		経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 課長補佐 伊藤 隆庸	水力開発の動向を紹介する。 1. 水力開発の現状と課題 2. 水力開発促進対策 3. 最近の施策の動向		
	13:00 ～ 14:25	華川発電所の計画, 設計, 施工について		東京発電株式会社 水力事業部 開発グループマネージャー 瀧 沢 雅 仁 開発グループ 主任 石 原 秀 人	廃止発電所を譲受けて再開した華川発電所 (H23 年運開, 130kW) の計画, 設計, 施工を紹介する。 1. 発電所建設計画の概要 2. 開発までの経緯及び手続き 3. 土木設備の設計及び施工 4. 電気設備の設計及び施工 5. 発電所の特徴		
	14:40 ～ 16:05	再生可能エネルギーの固定価格買取制度について		経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 RPS 室・再生可能エネルギー推進室 室長補佐 安 田 将 人	H24, 7 に制度が開始される再生可能エネルギーの固定価格買取制度の最新動向を紹介する。 1. 再生可能エネルギーの固定価格買取制度の最新動向 2. その他の施策 (エネルギー基本計画等)		
20 日	9:25 ～ 10:50	西吉野第二発電所丹生川清流バイパスについて		電源開発株式会社 西日本支店 紀和電力所 所長代理 井 上 透 西日本支店 高知電力所 所長代理 贅 田 正	紀の川支流丹生川(奈良県)の濁水長期化対策として、H22, 2 に運用開始した西吉野第二発電所 (S30 運開, 13100kW) の清流バイパス (L=400m, 高密度ポリエチレン管 $\phi=0.4m$, $Q=0.3m^3/s$) の計画, 設計, 施工, 運用を紹介する。 1. 西吉野第二発電所の概要 2. 清流バイパスの計画, 設計, 施工, 運用		
	11:05 ～ 12:00	蔭平発電所 2 号機の計画, 設計, 施工について		四国電力株式会社 水力部 電気グループ 赤 松 富 之 高知支店 電力部 土木建築課 副 長 中 辻 健	小見野々ダム未利用落差を利用した蔭平発電所 2 号機 (H22 年運開, 150kW, 維持流量発電, 水車発電機 2 台直列配置) の計画, 設計, 施工を紹介する。 1. 発電計画の概要 2. 電気機械設備の計画, 設計, 施工, 保守 3. 土木構造物の計画, 設計, 施工, 保守		
	13:00 ～ 13:55	大保木発電所水圧鉄管取替工事の計画, 設計, 施工について		住友共同電力株式会社 技術部 技術責任者 森 吉 幸 技術部 土木責任者 小 網 勇	水圧鉄管径を大きく ($\phi 560mm \rightarrow \phi 690mm$) したことで損失水頭を小さくして有効落差を大きくし、発電出力を増加 (3,000kW \rightarrow 3,160kW) させた大保木発電所 (T14 年運開) 水圧鉄管取替工事の計画, 設計, 施工を紹介する。 1. 大保木発電所の概要 2. 水圧鉄管径の決定 3. 現地工事および試験 4. 河川法, 電気事業法の手続き		
	14:10 ～ 15:05	農業用水を利用した小水力発電の開発について		富山県企業局 電気課 副主幹・土木管理係長 余 西 謙 二	農業用水の未利用落差を利用した仁右エ門用水発電所 (H21 年運開, 460kW)、および現在建設中の庄発電所 (仮称, H24 年運開予定, 190kW) の計画, 設計, 施工を紹介する。 1. 発電計画の概要 2. 土木構造物の計画, 設計, 施工 3. 電気機械設備の計画, 設計, 施工		
～15:10	閉	会	(財)新エネルギー財団	—			

・テーマ, 内容等が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 定 員 150名程度 (申込先着順)

5. 参加費 (ご1名につき) 賛助会員 28,000円、 一 般 32,000円

6. 申込方法等

(1)本ページをコピーし、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、最初のページの申込先((財)新エネルギー財団 水力本部 指導部)に、ファックスをお送り下さい。

なお、ファックス送信後は、必ず申込先担当者に電話での確認連絡をお願いします。

(2)お申込者数が定員に達しますと、受付を締め切らせて頂きます。あらかじめご了承ください。なお、その際は、当財団からご連絡いたします。

(3)お込み受付後、請求書を郵送させていただきます。参加費は、請求書記載の金融機関へお振り込み下さい。

(4)申込後にキャンセルまたは受講者変更となる場合は至急ご連絡下さい。

キャンセルのご連絡を頂いた方には、テキスト代、テキスト送料、振込み手数料等を頂く場合がございます。

研修会当日にご連絡なく欠席された方には、受講料全額を頂く場合がございます。

(5)研修会当日(2日間)の昼食は、当財団の研修会運営都合上、こちらで用意します。

7. 申込期限 平成24年7月5日(木)

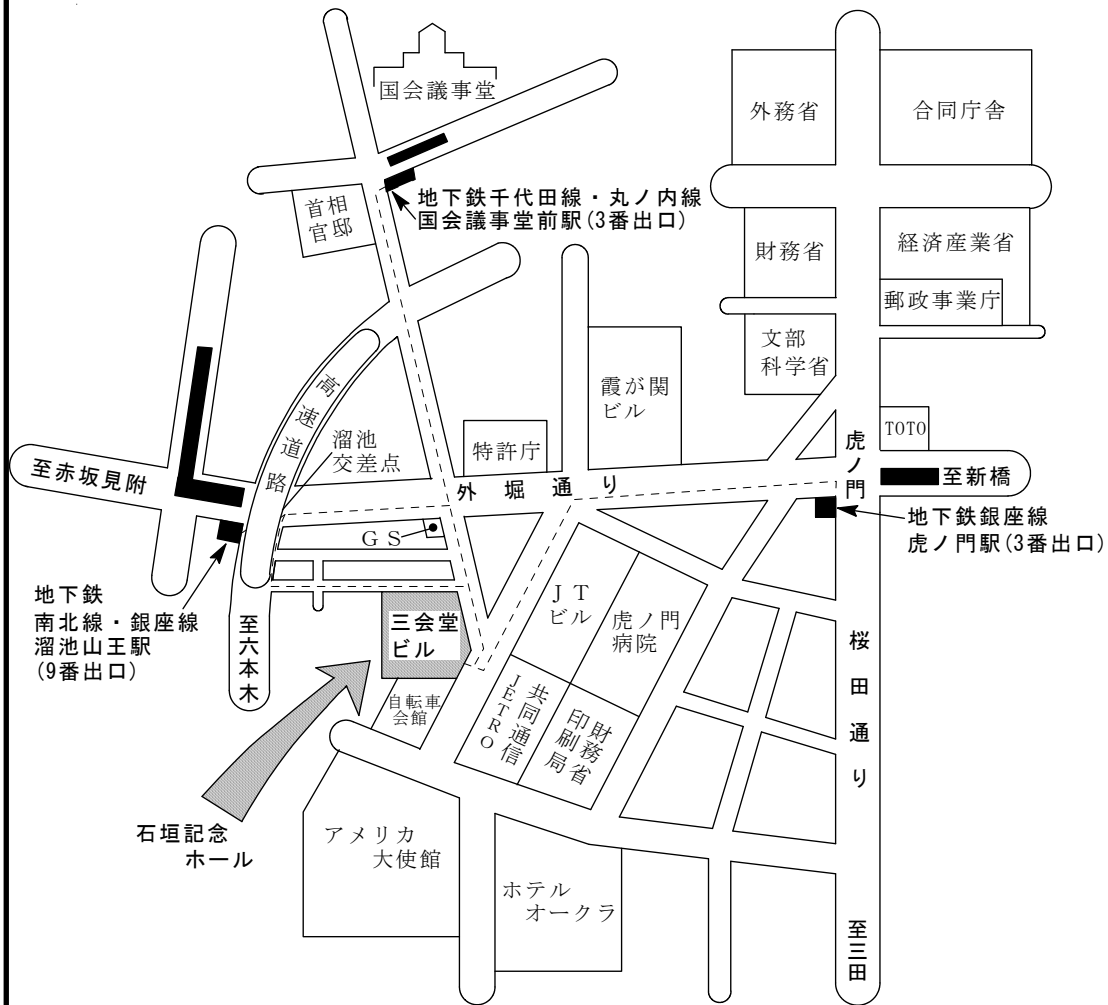
中小水力発電技術に関する実務研修会(第1回)申込書							
会員区分 ----- <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 一 般		ご住所 〒 _____					
団体名・企業名・ご所属部署名							
TEL ()							
ご参加者氏名		ご所属部課名		職 種	経 験 年 数	ご参加実績	合 計
1					年	回	_____ 名
2					年	回	
3					年	回	_____ 円
請求書宛名						受付番号 (財団利用欄)	
通信欄(連絡事項等)							

- ・「職種」欄には、土木・電気・機械等の職種をご記入下さい。
- ・「経験年数」欄には、水力発電関係業務に従事された年数をご記入下さい。
- ・「ご参加実績」欄には、これまで当実務研修会に参加いただいた回数をご記入下さい。
- ・「請求書宛名」欄は、請求書の宛名をご記入下さい。
- ・「通信欄」は、当財団への連絡事項や、当財団からの連絡窓口担当様の指定等にご利用下さい。ご指定のない場合は、ご参加者氏名欄1.にご記名の方をご連絡先とさせていただきます。

三会堂ビル(石垣記念ホール)案内図

東京都港区赤坂1丁目9番13号三会堂ビル

03-3582-7451(代)



●交通ご案内

- J R 新橋駅下車タクシー7分
- 地下鉄 南北線・銀座線溜池山王駅下車(9番出口)徒歩4分
- 地下鉄 銀座線虎ノ門駅下車(3番出口)徒歩5分
- 地下鉄 千代田線・丸ノ内線国会議事堂前駅下車(3番出口)徒歩7分

羽田空港より

羽田空港 $\xrightarrow[21分]{東京モノレール}$ 浜松町 $\xrightarrow[2分]{山手線内回り}$ 新橋 $\xrightarrow[2分]{営団銀座線}$ 虎ノ門